

第30回東日本女子駅伝 結果

2014年11月9日福島市の信夫ヶ丘競技場を発着とする9区間42.195kmにおいて、第30回東日本女子駅伝が開催されました。ヤマダ電機女子陸上競技部より、森、竹地（以上群馬県）、大江（山形県）、高田（栃木県）の4選手が代表として出場し、群馬県チームが8年ぶりとなる3度目の優勝を果たしました。

優勝した群馬県チームは、1区森選手が区間2位の走りから常に上位をキープ、8区でトップに出ると、アンカー竹地選手が区間賞の快走でリードを広げ優勝のゴールテープを切りました。高田選手が出場した栃木県チームは9位、大江選手が出場した山形県チームは12位でした。応援、ありがとうございました。

また、2015年1月11日（日）に京都で行われる、「皇后杯 第33回 全日本女子駅伝」に臨みます。昨年は、群馬県は惜しくも準優勝となりましたが、チーム一丸となり、優勝を目指して都大路を駆け抜けます。応援を宜しくお願い致します。



群馬県から出場 第1区森選手



山形県から出場 第2区大江選手



栃木県から出場 第9区高田選手



群馬県から出場 第9区竹地選手



トップを走る 竹地選手



1位でゴールする竹地選手



表彰式での群馬県代表選手



竹地選手と森選手



応援ありがとうございました

【 結果 】

群馬県 2時間16分43秒 総合1位

出場都道府県	区間	選手名	タイム	区間順位
群馬県	1区(6.0km)	森 唯我	19分05秒	区間2位
群馬県	9区(10.0km)	竹地 志帆	32分16秒	区間1位
山形県	2区(4.0km)	大江 茉莉香	13分27秒	区間13位
栃木県	9区(10.0km)	高田 晴菜	33分19秒	区間8位